

# 周南市立 新南陽市民病院だより

電話：0834-61-2500  
FAX：0834-61-2501  
メールアドレス：renkei@city-hp.or.jp  
ホームページ：http://www.city-hp.or.jp



## 新南陽市民病院の基本理念

### 市民に奉仕する医療

1. 市民のための「地域病院」であること
2. 医療及び健康を求める全ての人々に、親しまれる「開かれた病院」であること
3. 健康・福祉との連携にも積極的に寄与し、「市民コミュニティー」を形成すること
4. 病院も進歩と変化に対して、発展し、成長し続ける「伸びゆく病院」であること

### 新南陽市民病院の特徴

当院の管理運営は「公設民営方式」で指定管理者制度に基づき公益財団法人医療公社に委託され、自治体の「信用力」と民間の「柔軟性・機動性・経済性」を活かしながら、管理運営を行っています。

また、施設医療環境面においては、外来診療機能部門の集中、病室の快適な居住性や診断精度の高いMRI、マルチスライスCT、血管造影装置など最新の機種を備えています。

### 目次

### CONTENTS

事務局長就任挨拶・新任医師紹介 ……	2
新職員紹介 ……	3
看護部・老健だより ……	4
薬剤部・中央部だより ……	5
地域連携室だより ……	6
みなさまの声・医事統計 ……	7
外来診察一覧表 ……	8



## 事務局長就任挨拶

新南陽市民病院 事務局長 高松 育人

平成28年4月1日付けの人事異動で、周南市立新南陽市民病院の事務局長に就任いたしました高松と申します。よろしくお願いいたします。

近年、人口減少と超高齢化社会への進行、疾病構造の変化、医療の高度化・専門化等、医療を取り巻く環境が大きく変化している中で、当院は、周南西部地域の中核的病院として、地域住民の医療と福祉の増進に寄与することを目的として、保健医療サービスを提供しています。



病院は、多くの専門職を含む多職種から成り立っています。その中で、患者満足度、職員満足度の向上を図るためには、各職種の業務が円滑に遂行できるよう病院全体のコミュニケーションを良くし、何事にも全職員が一丸となって取り組むことができる体制づくりが大切だと考えています。



そして、今後も当院が「市民に奉仕する医療」という基本理念の下、自治体病院として「医療を通じて、住民の健康と福祉の増進を図る」という責務を果たし、地域の皆さまに信頼される医療機関として発展できるよう微力ではございますが、鋭意努力して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

### 《 新任医師紹介 》



氏名 横田 恭之  
部署 診療部 内科（消化器）  
職種 医師  
採用日 平成28年4月1日



本年度より山口大学より赴任して参りました。消化器、特に消化管を中心に内科の診療を担当させていただきます。まだまだ至らない点もあるかと思いますが、少しでも周南地域の皆さまのお役に立てるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



氏名 松永 一仁  
部署 診療部 内科（消化器）  
職種 医師  
採用日 平成28年4月1日



本年度より山口大学より赴任いたしました、内科の松永一仁と申します。内科の中でも、主に消化器疾患を担当させていただき、胃カメラや大腸カメラの他、消化器疾患に関わる様々な検査・治療を担当しております。周南地域の医療を支えるため、精一杯頑張っております。よろしくお願いいたします。

## 平成28年度 新入職員



「市民に奉仕する医療」 「こころに響くケア」

の基本理念のもと

これから一生懸命がんばります!!



平成28年3月31日付をもちまして、下記の医師が異動により当院を退任となりました。

- ・ 内科（消化器） 赤澤 哲子 医師
- ・ 内科（消化器） 沖田 幸祐 医師

## 看護部だより

看護部長 福田 豊美



先輩看護師との採血練習

春風が心地よい季節となり、今年度も新卒看護師6人を迎え、新たな気持ちでスタートを切りました。

看護部では「すべての職員にやさしい職場づくり」を目標に、看護職員が働き続けられる職場を目指してきました。

特に、新人看護師はプリセプター制度※で先輩と一緒に技術や知識を習得しながら、1年間かけてゆっくり一人前の看護師として育てています。ここ数年、新人の離職率は0%となっており、新人もプリセプターも共に学びながら成長できる、チームや病棟全体で支援するシステムが上手く軌道に乗ったと感じています。

しかし、まだまだ課題は多いのが現状です。魅力ある職場づくり

で職員確保やキャリア支援、多様な勤務形態の検討など、一つ一つ取り組んでいきたいと思っています。

さて、昨年より市民病院は、地域包括ケア病床を30床に増床し、地域の患者さんが安心して地域に帰れる体制づくりをめざし、地域連携体制の充実に力を入れてきました。

今年度の診療報酬改定で、国の指し示す方向がさらに在宅へ進む中、院内外の地域連携、退院支援業務の強化や、在宅復帰支援の更なる充実をはかることが求められています。その中で、看護部の役割は大きく、地域の実情に合わせた連携や退院支援を考え行動に移していきたいと考えています

※プリセプター制度とは

プリセプター（先輩看護師）がプリセプティ（新人看護師）を1年かけてマンツーマンで教育・指導するプリセプターシップと呼ばれる新人教育制度の事

## 老健だより

介護福祉士 堀川 直彦



通所リハビリテーション「ゆめ風車」では、全ての職員がリハビリの視点を大切にしています。利用者の方々が来られてから帰られるまでの活動全てがリハビリだと捉えています。リハビリスタッフを中心に、日々、利用者の方の生活動作の維持・改善に取り組んでおります。

その中の具体的な取り組みとして「立ち上がり運動」を紹介します。椅子から「ゆっくり立ち上がり→ゆっくり座る」これを繰り返す行のが「立ち上がり運動」です。ポイントはゆっくりと行うことです。熊本リハビリテーション病院の研究から、ゆっくり立ち上がりを繰り返すことが下肢筋力向上にとっても有効であることが証明されています。ゆめ風車では、昼食前に20回、午後から30回行っています。立ち上がり動作はトイレや入浴場面など生活の中の様々な場面で必要となります。「立ち上がりを制するものは生活動作を制す」を合言葉に利用者の皆さん一生懸命、取り組まれています。皆さんも一度この立ち上がり運動を試してみてはいかがでしょうか？

### 「お薬手帳」の意義



「お薬手帳」は、患者様の薬に対するアレルギー歴や副作用、飲み合わせ（薬と薬の相互作用）などの確認のみならず、先発薬と後発薬（ジェネリック）の重複チェックにも役に立ちます。

最近では後発品の薬が多くなり、先発薬と違う名前のため、患者様はまったく違う薬と勘違いされて先発薬と後発薬の両方を飲んでいたという事例が少なくありません。また、お薬手帳に記載されている薬から患者様の病態（例えば、高血圧や糖尿病など）が推定され、医療施設入院時には非常に参考となり得ます。近年、メディアなどで「お薬手帳」の患者負担割合（10～20円）のみが取り上げられている場合があります。

お薬手帳は先に述べましたように患者様と医療施設のみならず患者様のご家族にとっても、とても有用な情報となります。

お薬手帳の重要性をご理解して頂き、日頃からお薬手帳を持ち歩くよう心がけて頂ければうれしいものです。

### お世話になります「血液センター」様

皆さんは、「血液センター」といえば、献血がすぐに頭に浮かぶと思われそうですが、輸血検査では、非常に頼りになる相談相手です。

例えば、ABOの血液型検査は、表試験と裏試験があって、（表試験は血球を、裏試験は血清または血漿を調べる）表と裏が一致した場合に、初めて血液型が決まります。

以前、患者さんの血液型を調べていて、表はA型、裏はO型の表裏不一致になりました。裏試験の反応が弱くて、不一致になるケースはたまに経験しますが、今回、当院では判定出来なくて、「血液センター」に精査をお願いしました。その結果、患者さんはA型とわかりましたが、冷式と温式の高力価自己抗体保有のために不一致と確認されました。また、輸血交差適合試験で、患者さんの中には、血清中に不規則性抗体を保有していて、その抗体同定が困難な場合も、「血液センター」をお願いする事になります。先日は、頻回輸血の患者さんのHBs抗体陽転の原因が、HBs抗体価の高い濃厚血小板輸血が原因である事が判明しました。

このように検査室では、困った時には「血液センター」の助けを借りながら、より安全な輸血検査を目指していきたいと考えます。



## 地域連携室だより

地域連携室(直通)  
TEL 0834-61-3250 / FAX 0834-61-3211

### 地域連携室のメンバーが変わりました

この度、地域連携室の室長補佐と医療ソーシャルワーカー1名が変更いたしましたのでお知らせいたします。

室長補佐の小田は、これまで外来で患者さんの受け入れを担当しておりました。今後は、退院支援を含め、自宅で安心して生活していただくことができるよう、多職種の関係機関と連携を図り、そのお手伝いができたらと考えています。また、地域の医療機関の先生方や地域の方々と顔の見える関係づくりを心掛けていきたいと思っております。

さて、地域連携室では、患者さまに安心して治療を受けていただくために、各種福祉制度のご案内や、病気や治療内容に関することなど、入院中や退院後のさまざまなご相談をお受けしています。退院支援につきましては、ご本人・ご家族・介護サービス事業所の担当者を交え、退院前にカンファレンスを行い、スムーズに在宅に移行できるような支援を行っていきたく思います。また、受診予約や検査予約も随時対応しておりますので、ぜひご利用ください。

地域の皆さまによりいっそう貢献できるよう、河野室長をはじめ地域連携室一同努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

- ・地域連携室長補佐 岩村 栄 ⇒ 小田 智美
- ・医療ソーシャルワーカー 藤田 裕子 ⇒ 藤山 かおり

(医療ソーシャルワーカー 嶋原 玲子)



## 糖尿病食のレシピ

### あんかけ豆腐

クックパッドからアレンジ

#### 材料(3人分)

- ・もめん豆腐 …………… 1丁
- ・しめじ …………… 1/2パック
- ・白ねぎ …………… 1本
- ・大根 …………… 4~5cm幅
- ・豚もも肉 …………… 50g
- ・しいたけ …………… 2~3個
- ・ニラ …………… 1/4袋
- ・ごま油 …………… 大さじ1杯

#### ★あん★

- ・だし汁 …………… 150ml
- ・みりん …………… 大さじ1杯
- ・しょうゆ …………… 大さじ1杯
- ・酒 …………… 大さじ2杯
- ・パルスイートゼロ …… 小さじ1杯
- ・片栗粉 …………… 適量



~1人分 203kcal, 塩分0.9g~

#### 作り方

- ①豚もも肉は小さくスライス、しめじはほぐす、椎茸は5mm幅にスライス、白ネギは1cm幅の斜め切り、ニラは5cm幅、大根の半分は卸す残りの半分は短冊に切る。
- ②もめん豆腐は水気を切って深めの皿に入れ500Wで10分レンジにかける。
- ③フライパンにごま油を入れ熱し、豚もも肉・しめじ・椎茸・白ねぎ・ニラ・短冊にした大根を中火でしんなりするまで炒める。
- ④③がしんなりしたら★あん★の材料を入れ沸騰後弱火で3分煮る。大根おろしを加えひと煮立ちさせ、水溶性片栗を入れてお好みのとろみをつける。
- ⑤②の木綿豆腐の水気を切り、スプーンですくって(又は食べやすく切って)器に盛り④かける。お好みで七味などを加えてもOK。

#### ♪応用として♪

あんかけを卵3個でとじて片栗粉でとろみつけ、豆腐をご飯150gにかえて丼に。  
ご飯150g+あんかけ卵とじ→1人分427kca

# みなさまの 声

当院では、外来・入院患者さん、お見舞い等の皆さんから様々なご意見ご要望をいただいております。いただいたご意見等につきましては、できるところから改善、検討をしております。お寄せいただいたご意見等につきましては一階の掲示板に掲示しております。今回は、今までいただいたご意見等の中から選んでご紹介いたします。今後とも叱咤激励をお願いいたします。

## ご意見

・急に体調をくずして入院した時の不安は大変なストレスでした。でも職員の皆さんの優しさに心も身体もリラックスでき、本当にありがたかったです。またお世話になる事があっても勇気づけて下さる皆さんと一緒に頑張る事が出来ると思います。

## 解答

・感謝のお言葉をいただき、誠にありがとうございます。当院は「市民に奉仕する医療」という基本理念に沿い、患者さんに安心して安全な医療を提供し、様々な面で満足していただけるよう職員一同心がけております。今後も、患者さんやご家族の方々に「やさしさ」を持って、診療・看護に専心して参ります。

## ご意見

・市民病院にお世話になっている者です。私は耳が悪いので、会計の時、大きい声で呼んでもらいたいです。ご無理のお願いですがよろしく願いたします。

## 解答

・貴重なご意見をありがとうございます。会計にかかわらず受付等に関しましては、大きな声ではっきりと聞こえるよう職員全体に指導してまいります。ご不自由な事がございましたら、ご遠慮なくお申し出ください。また、お気付きの点等ございましたら、お知らせください。

## 医事統計

### ◆月別平均在院日数

(単位：日)

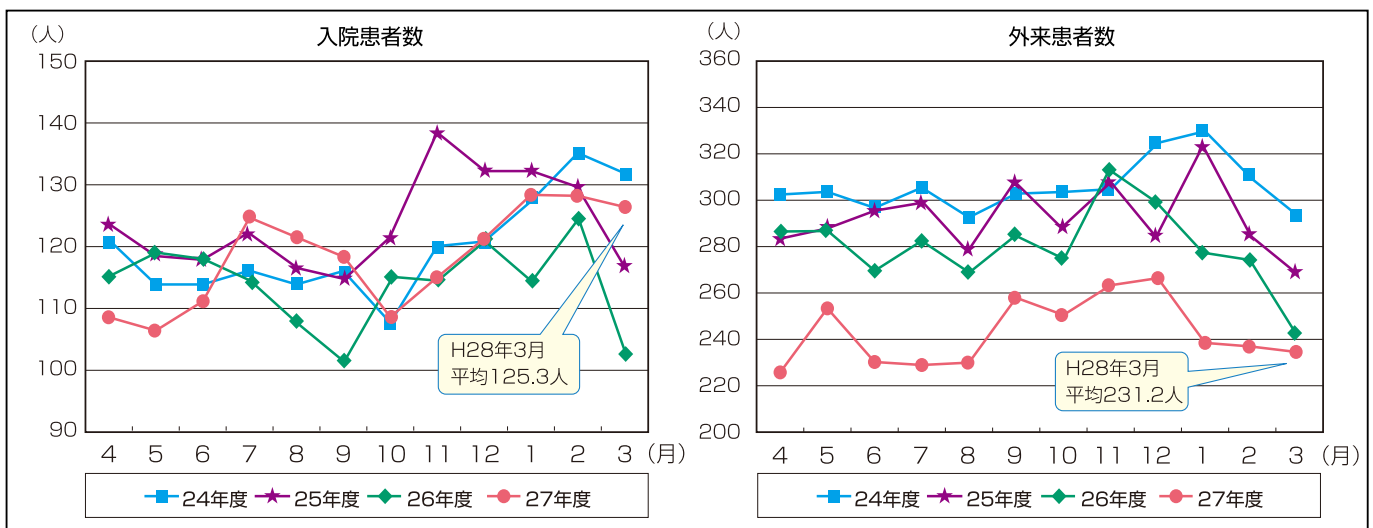
	26年度	27年度	対前年度 (H27-H26)
4月	17.55	19.18	▲ 1.63
5月	19.87	19.97	▲ 0.10
6月	18.07	16.71	▲ 1.36
7月	18.35	19.88	▲ 1.53
8月	19.16	20.51	▲ 1.35
9月	18.13	19.48	▲ 1.35
10月	18.00	19.42	▲ 1.42
11月	22.39	19.57	▲ 2.82
12月	19.24	18.24	▲ 1.00
1月	20.22	17.98	▲ 2.24
2月	19.61	18.10	▲ 1.51
3月	20.06	18.30	▲ 1.76
平均	19.22	18.95	▲ 0.27

### ◆月別病床利用率

(単位：%)

	26年度	27年度	対前年度 (H27-H26)
4月	76.5	72.6	▲ 3.9
5月	79.2	71.1	▲ 8.1
6月	78.1	74.5	▲ 3.6
7月	76.3	83.2	▲ 6.9
8月	72.2	81.2	▲ 9.0
9月	67.2	78.7	▲ 11.5
10月	76.9	72.6	▲ 4.3
11月	76.4	76.5	▲ 0.1
12月	80.6	79.5	▲ 1.1
1月	76.5	85.5	▲ 9.0
2月	82.2	85.5	▲ 3.3
3月	68.5	83.5	▲ 15.0
平均	75.9	78.7	▲ 2.8

### ◆月別平均患者数推移グラフ



## 外来診察一覧表

受付 8:00~11:30 診察 9:00~

平成28年5月11日~

科別			月	火	水	木	金
内科	午前	1診	松谷 朗	中森 芳宜	松谷 朗	松谷 朗	中森 芳宜
		2診	河野 正輝	田上 耕蔵	河野 正輝	中森 芳宜	河野 正輝
		3診	横田 恭之	松永 一仁	横田 恭之	横田 恭之	松永 一仁
		4診	田上 耕蔵	村上和華子	吉賀 康裕	村上和華子	村上和華子
		5診	—	岡本 匡史	岡本 匡史 (予約再診のみ)	—	岡本 匡史
		6診	—	—	—	松永 一仁	—
	検査	消化器	松永 一仁	横田 恭之	松永 一仁	久永 拓郎	横田 恭之
		循環器	村上和華子	河野 正輝		河野 正輝	
	午後			頸動脈・ 甲状腺工コ一			頸動脈・ 甲状腺工コ一

泌尿器科受付 8:00~11:30 診察 9:00~

泌尿器科	午前	月	火	水	木	金
		磯山 直仁	—	—	岡 真太郎	—

脳外科受付 8:00~11:30 診察 9:00~

脳外科	午前	月	火	水	木	金
		藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 康弘	森 尚昌	藤井 康弘

整形外科受付 8:00~10:30 診察 9:00~

整形外科	午前	月	火	水	木	金
		小田 裕胤 瀬戸 哲也	休診	休診	黒川 陽子	西田 周泰

外科受付 (月・火・水・金) 8:00~11:30 (木) 8:00~9:30 診察 (月~金) 1診 9:00~ (金) 2診 10:00~

外科	午前	月	火	水	木	金
	1診	鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成
	2診	—	—	—	—	橋本毅一郎

眼科受付 (月・金) 8:00~11:30 (木) 13:30~15:00 診察 (月~金) 9:00~ (木) 14:00~16:15

眼科	午前	月	火	水	木	金
		新川 佳代	新川 邦圭	新川 邦圭	新川 邦圭	新川 邦圭
	午後	—	—	—	村田 晃彦	—

### ※変更箇所

内科…消化器医師 赤澤 → 横田  
内科…消化器医師 沖田 → 松永  
内科…水曜日循環器検査医師 村上 → なし  
内科…木曜日消化器検査医師 横田 → 久永

◎土・日・祝祭日はお休みです。

泌尿器科…木曜日非常勤医師 永田 → 岡  
脳神経外科…木曜日非常勤医師 岡 → 森  
整形外科…月曜日非常勤医師 前田 → 瀬戸  
水曜日外来診察 明石 → 休診

お問合せ **周南市立新南陽市民病院**  
〒746-0017 山口県周南市宮の前2-3-15  
TEL 0834-61-2500 / FAX 0834-61-2501

